



全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた授業改善の推進を!!

7月28日(木)に、「全国学力・学習状況調査」の結果が公表されました。

各学校におかれましては、結果の分析と併せて、9月以降の取組について検討を進められているところかと思えます。12月には、「みやざき小中学校学習状況調査」が実施されます。「全国学調」と「みやざき学調」の調査対象学年は異なりますが、今回の調査結果及び分析を全校の取組へとつなげ、その取組について検証していただく機会としてほしいと考えています。学力向上に向けた組織的な授業改善の推進をお願いいたします。

①各学校ごとの結果分析

どのような課題や弱点があるのか、洗い出しを行う

②「学びに向かう授業改善」を活用した授業改善の推進

「結果分析」を踏まえ、重点的に取り組む内容を決定する

③組織的な取組と学びの見届け

児童生徒の実態に応じた単元末や学期末の「学びの見届け」を確実に!

調査結果を踏まえた取組について、12月1日・2日に実施の「みやざき小中学校学習状況調査」にて検証を行い、年度末にかけての「学びの確認」へつなげていく



学力向上に向けて、組織的に取り組んでいる学校は、着実に成果が挙がっております。児童生徒の学力向上に向けて、学校ごとの組織的な取組をよろしくお願いたします。
別添の「学力向上プロジェクト【授業改善版－参考例】No.2」も御活用ください。

夏季休業後の学校再開に向けた生徒指導に関するお願い

管内の学校の生徒指導上の諸課題について、毎月の報告からは、「不登校」「暴力行為」等の発生件数が昨年度以上に速いペースで増加している傾向が伺えます。また、重大事態につながる可能性のあるいじめ事案や児童虐待、ヤングケアラーといった学校だけでは対応の難しい事案も増加しています。

なお、全国的には例年、夏休み明けの8月後半から9月にかけて、児童生徒の命に関わる事案が増加する傾向にあると言われております。

各学校におかれましては、学校が再開される前に、校内で以下のことについて確認していただきたいと思えます。

不登校や不登校傾向、そのほか気になる児童生徒について、学校再開前に連絡を取り、様子を確認する。

学校再開後に欠席がちになったり、落ち着きのない児童生徒が見られたりした場合にも、校内で情報共有を行い、早めに家庭と連携を図る。



「チーム学校」で、児童生徒を見守りましょう!

問合せ先：中部教育事務所
(担当:河野)

TEL (0985) 44-3322
代表アドレス chubu-kyoiku@pref.miyazaki.lg.jp

Fax (0985) 44-3330